

令和7年12月23日

教 育 委 員 会

校納金の徴収誤りについて

校納金を児童手当から徴収する際に、金額を誤って徴収していたことが判明しました。

1 事案の概要

市立小中学校の校納金未納分を児童手当から徴収する際に、徴収額を誤っていたことが、保護者からの問い合わせにより判明しました。

2 誤徴収の件数および金額

14件、126,280円

3 判明した経緯および日時

保護者から校納金の徴収額について、学校給食課に問い合わせがあり、再確認したところ、12月15日(月)に誤りが判明しました。

4 事案の原因

児童手当から未納分の校納金を徴収する際は、学校給食課から各学校へ徴収額を照会し、各学校が未納者ごとの徴収額のデータを学校給食課に回答します。その後、学校給食課で各学校のデータを統合し、こども家庭課(児童手当所管課)に、児童手当から校納金未納額の徴収を要する対象者のデータを送付しています。

今回、各学校から回答のあったデータを学校給食課で統合する際に、確認不足により、児童宛名番号にずれが生じたことと、最終確認の際に、児童宛名番号と金額を突合するのみで、氏名の確認を怠っていたため、誤った額を徴収してしまいました。

5 対応状況

(1) 誤徴収した保護者に対し、経緯を説明し、謝罪を行いました。

(2) 今回誤徴収した額は、過不足に関係なく一旦、12月24日(水)に全額返還します。

(3) 今回の誤徴収に係る未納分は、次回の児童手当(令和8年2月支給分)から、正規の額を徴収します。

6 再発防止策

データ統合及び最終確認をする際は、児童宛名番号、金額、氏名の確認を適正に行います。

本件の問い合わせ先

教育委員会事務局 学校給食課

担当:伊藤

電話:直通 53-8269 (内線3181)